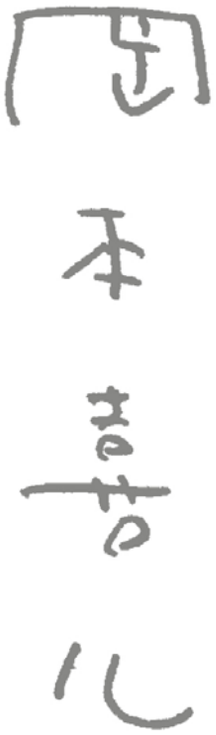
映画・メディア論 ご担当者様 新刊のご案内

みずき書林
Mizuki Shorin

9月25日刊行予定

戦争×映画×名監督

痛烈な戦争体験を抱え、フマジメな余計者として戦争に抗い続けた岡本喜八。
喜八は誰とともに何と戦ったのか。その遺伝子はどこに受け継がれているのか。
不穏さを増す近頃、気鋭の社会学者たちが集結、名匠の戦争表現にせまる。



反戦の技法、娯楽の思想

山本昭宏 編

第1章　映画監督・岡本喜八の誕生――「カッコイイ戦争」のインパクトとその背景　山本昭宏
第2章　「フマジメ」な抗い――喜劇へのこだわりと「正しさ」への違和感　福間良明
第3章　「余計者」にとっての「明治」と「民衆」――時代劇から問う近代日本　佐藤彰宣
第4章　誰とともに何と戦う?――「内戦」を描く岡本喜八　野上　元
第5章　キハチの遺伝子――喜八映画の影響関係と戦争体験　塚田修一
終　章　青い血とコロナウイルス――軍事とメディアによるスペクタクル　山本昭宏

四六判並製・カバー装・縦組・320頁
ISBN 978-4-909710-13-0 C0074
定価　本体2500円＋税

題字：岡本喜八自筆より集字

山本昭宏（やまもと・あきひろ）
神戸市外国語大学准教授。一九八四年、奈良県生まれ。京都大学大学院文学研究科博士後期課程修了。専門は日本近現代文化史。主著に『核エネルギー言説の戦後史 1945〜1960――「被爆の記憶」と「原子力の夢」』（人文書院、二〇一二年）、『核と日本人――ヒロシマ・ゴジラ・フクシマ』（中公新書、二〇一五年）、『大江健三郎とその時代――「戦後」に選ばれた小説家』（人文書院、二〇一九年）など。

取扱取次：八木書店（トーハン・日販・大阪屋栗田他帳合からのご注文が可能。ご返品承ります）

	近頃なぜか岡本喜八 2500円＋税 冊

1冊からお気軽にご注文ください！

FAX：03-4586-7141 みずき書林　〒150-0012　東京都渋谷区広尾 1-7-3-303
rintarookada0313@gmail.com　TEL：090-5317-9209（岡田）